2025年度 シラバス&レッスンプラン

	科目 日本語能力試験対策Ⅲ	<u> </u>	ベス & レッスフラフ 提出 ^{算弓}	1月26日	
	学科	学年		の方法 講義	
	国際観光ビジネス訪日科	2年	前期 講義 後期 単位	時限数 15 数 2	
<講義目的> この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。					
目標とするN1取得に向け、文法・漢字・語彙を総合的に演習していく。既習であるN2レベルの内容も振り返りながら徹底させ、新出語彙等の意味、漢字の読み、文法を理解させていくのが目的。					
<講義概要>					
総合問題集を使い、文法・漢字・語彙を総合的に理解させる。N2レベルをまず徹底させる必要があるので、そこからN1への移行がスムーズに行われるように進める。あくまでもコミュニケーションの上達ではなく、正しい日本語の使い方を求める。					
☑ 講義					
<授業計画全体における講義・演習・実習の割合> 講義 ※ % 演習 40 % 実習					
一門式					
能力検定試験N1取得目標→N2からN1への語彙量は倍以上あるので、語彙数を増やす。漢字は書きより読み重視(パソコン等の入力にも必要)。話し言葉等に使用される文法から書き言葉等に使用される文法の理解。					
<レッ 回	スンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要	要) > 授業計画		テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	日本語能力試験対策→問題集を使用し、文字・語		第1回	日本語能力試験直前対策N 1	<u> </u>
2	 同上		第2回	同上	
3	—————————————————————————————————————		第3回	同上	
4	同上		第4回	同上	
5	同上		第5回	同上	
6	同上		第6回	同上	
7	同上		第7回	同上	
8	同上		第8回	同上	
9	同上		第9回	同上	
10	同上		第10回	同上	
11	同上		第11回	同上	
12	同上		第12回	同上	
13	同上		第13回	同上	
14	同上		第⑭回	同上	
15	前期期末試験				
既習した回の内容は復習。新出語彙は覚える。					
<成績評価方法·基準>					
試験と 評価フ		□ 筆記試験(%) □ 実技試験(%)	□ 小テスト(%) □ レポーロ 受講態度(%) □ 作品		%))
<教員紹介>					
留学生担当を専門に35年の経験を活かし、学生の誤用ポイント等を押さえ、指導。					